

合併に係る事前開示書類

当社は、2023年4月26日付当社取締役会決議に基づき、当社を吸収合併存続会社、株式会社7gogoを吸収合併消滅会社とする吸収合併（以下「本合併」といいます。）を行うことといたしました。つきましては、会社法第794条第1項及び会社法施行規則第191条の定めに従い、下記の通り吸収合併契約の内容その他法務省令に定める事項を記載した書面を備え置くこととします。

(1) 本合併契約の内容

2023年4月26日付合併契約書の内容は、別添のとおりです。

(2) 対価及びその割当ての相当性に関する事項

当社は、本合併に際して対価の交付は行いません。当社は、吸収合併消滅会社である株式会社7gogoの発行済株式全部を所有しているため、かかる取り扱いは相当であると考えております。

(3) 新株予約権の承継の相当性に関する事項

吸収合併消滅会社である株式会社7gogoは、新株予約権を発行していませんので、該当事項はありません。

(4) 吸収合併消滅会社の計算書類等に関する事項

吸収合併消滅会社である株式会社7gogoの最終事業年度（2021年10月1日～2022年9月30日）に係る計算書類等は別添のとおりです。

(5) 吸収合併存続会社又は吸収合併消滅会社において最終の事業年度末日後に生じた重要な財産の処分、重大な債務の負担その他の会社財産の状況に重要な影響を与える事象

該当事項はありません。

(6) 吸収合併存続会社の債務の履行の見込みに関する事項

2023年3月31日現在、当社及び吸収合併消滅会社の貸借対照表における資産の額、負債の額及び純資産の額は下表のとおりです。（単位：百万円）

但し、当社は、本合併の効力発生日（2023年6月1日）までに当社が株式会社7gogoに対して有する貸付金債権等3,375百万円を債権放棄する予定であり、これにより、株式会社7gogoの債務超過は解消される見込みです。

	資産の額	負債の額	純資産の額
吸収合併消滅会社	0	3,376	△3,375
当社	152,970	118,015	34,954

この結果、いずれの会社についても、資産内容に照らして支払能力に問題はなく、

また、本合併の効力発生日までに資産及び負債の状態に重大な変動を生じる事態は現在のところ予測されておりませんので、本合併により当社の負担すべき債務についての履行見込みはあると判断します。

合 併 契 約 書

株式会社サイバーエージェント（以下、甲という。）と株式会社7 g o g o（以下、乙という。）は、次の通り合併に関する契約を締結する。

（合併の方法）

第1条 甲と乙は、甲を吸収合併存続会社、乙を吸収合併消滅会社として合併し、甲は乙の権利義務の全部を承継する。

2 合併に係る吸収合併存続会社及び吸収合併消滅会社の商号及び本店は、次のとおりである。

(1) 吸収合併存続会社

商号：株式会社サイバーエージェント

本店：東京都渋谷区宇田川町40番1号

(2) 吸収合併消滅会社

商号：株式会社7 g o g o

本店：東京都渋谷区宇田川町40番1号

（合併に際して発行する株式等）

第2条 甲は、乙の発行済株式の全てを所有しているため、合併に際して甲の株式を含め一切の対価を割当交付しない。

（増加すべき資本金及び準備金）

第3条 合併により増加すべき甲の資本金、資本準備金及び利益準備金の額は次の通りとする。ただし、効力発生日における乙の資産及び負債の状態により、甲乙協議の上、これを変更することができる。

(1) 資 本 金 : 合併により資本金は増加しないものとする。

(2) 資 本 準 備 金 : 合併により資本準備金は増加しないものとする。

(3) 利 益 準 備 金 : 合併により利益準備金は増加しないものとする。

（合併契約書の承認）

第4条 乙は、会社法第784条第1項に基づき、本契約について株主総会の承認を経ないで合併を行う。

2 甲は、会社法第796条第2項に基づき、本契約について株主総会の承認を経ないで合併を行う。

（効力発生日）

第5条 効力発生日は、2023年6月1日とする。ただし、合併手続き進行上の必要性その他の事由により、甲乙協議の上、会社法の規定に従い、これを変更することができる。

（会社財産の引継）

第6条 乙は、2023年3月31日現在の貸借対照表その他同日現在の計算を基礎とし、これに効力発生日までの増減を加除した一切の資産、負債及び権利義務を効力発生日において甲に引継ぐ。

（会社財産の管理義務）

第7条 甲及び乙は、本契約締結後効力発生日まで、善良なる管理者の注意をもってその業務執行及び財産の管理、運営を行い、その財産及び権利義務に重大な影響を及ぼすおそれのある行為を行う場合には、あらかじめ甲乙協議し合意の上、これを行う。

(従業員の引継及びその処遇)

第8条 甲は、効力発生日において、乙の従業員を引継ぐものとし、従業員に関する処遇については、別に甲乙協議の上、これを定める。

(退任取締役及び監査役の処遇)

第9条 合併に際して甲の取締役等に就任しない乙の取締役または監査役に対し、効力発生日前日までの在任期間にかかる報酬等を支給する場合は、乙の株主総会における承認を得て行うものとするほか、甲乙協議して定めるものとする。

(合併条件の変更及び合併契約の解除)

第10条 本契約締結の日から効力発生日までに、天災地変その他の事由により、甲または乙の資産状態、経営状態に重大な変動が生じたときは、甲乙協議の上、書面により合併条件を変更し、または本契約を解除することができる。

(本契約の効力)

第11条 本契約は、本契約の履行に必要な法令に定める関係官公庁の承認を得られないときは、その効力を失う。

(本契約に定めない事項)

第12条 本契約に定める事項のほか、合併に関し必要な事項は、本契約の趣旨に従い、甲乙協議の上、これを定める。

本契約締結の証として本書1通を作成し、甲乙記名捺印の上、甲が原本、乙がその写しを保有する。

2023年4月26日

甲 東京都渋谷区宇田川町40番1号
株式会社サイバーエージェント
代表取締役 藤田 晋

DocuSigned by:



乙 東京都渋谷区宇田川町40番1号
株式会社7gogo
代表取締役 藤田 晋

DocuSigned by:



事業報告

第10期

＜自2021年10月1日～至 2022年9月30日＞

1. 会社の現況

(1) 当事業年度の事業の状況

① 事業の経過及び成果

当事業年度の営業損失5,407,992円、経常損失は14,311,381円、当期純損失は14,491,381円となりました。

② 設備投資の状況

該当事項はありません。

③ 資金調達の状況

該当事項はありません。

④ 事業の譲渡、吸収分割または新設分割の状況

該当事項はありません。

⑤ 他の会社の事業の譲受の状況

該当事項はありません。

⑥ 吸収合併または吸収分割による他の法人等の事業に関する権利義務の承継の状況

該当事項はありません。

⑦ 他の会社の株式その他の持分または新株予約権等の取得または処分の状況

該当事項はありません。

(2) 財産及び損益の状況

区 分	第8期 (2020年9月期)	第9期 (2021年9月期)	第10期 当事業年度 (2022年9月期)
売上高	18,000千円	18,000千円	18,000千円
当期純利益 (△損失)	△29,326千円	△6,991千円	△14,491千円
1株あたり当期純利益 (△損失)	△98,466円68銭	△23,621円37銭	△48,957円36銭
総資産	4,808千円	2,851千円	1,231千円
純資産	△3,337,581千円	△3,353,640千円	△3,368,131千円
1株あたり純資産額	△11,275,614円27銭	△11,329,865円3銭	△11,378,822円40銭

(3) 重要な親会社の状況

親会社との関係

当会社の親会社は株式会社株式会社サイバーエージェントであり、同社は当社の株式151株（議決権比率51.0%）を保有いたしております。

(4) 対処すべき課題

現状の課題としましては、収益性、技術力が挙げられます。これら課題を改善するために、組織体制の構築、営業力の強化、システム開発体制の強化を推進しつつ、引き続き株主である株式会社サイバーエージェントとのさらなる関係強化にも努めてまいります。

(5) 主要な事業の内容

当社は、スマートフォンアプリ「755」を通じたコミュニティサービス事業を主たる事業としております。

(6) 主要な営業所（2022年9月30日現在）

名称	所在地
本社	東京都渋谷区

(7) 使用人の状況（2022年9月30日現在）

従業員数	0名
------	----

(注) パート及び派遣社員等の臨時使用人の人数は、含まれておりません。

(8) 主要な借入先の状況（2022年9月30日現在）

借入先	借入残高
株式会社サイバーエージェント	3,280,000,000円

(9) その他会社の現況に関する重要な事項（2022年9月30日現在）

該当事項はありません。

2. 株式の状況（2022年9月30日現在）

- ① 発行可能株式数 800株
- ② 発行済株式の総数 296株
- ③ 株主数 5名

3. 新株予約権等の状況（2022年9月30日現在）

該当事項はありません。

4. 会社役員等の状況（2022年9月30日現在）

① 取締役及び監査役の状況

会社における地位	氏名	担当及び重要な兼職の状況
代表取締役	藤田 晋	株式会社サイバーエージェント 代表取締役
取締役	堀江 貴文	
取締役	山幡 大祐	
監査役	熊沢 昌紀	

② 事業年度中に退任した取締役及び監査役

該当事項はありません。

③ 社外役員に関する事項

該当事項はありません。

貸借対照表

2022年 9月 30日

(当期会計期間末)

株式会社7gogo

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
普通預金	694,785	買掛金	389,447
未収消費税	536,360	未払金	87,540,377
流動資産合計	1,231,145	未払法人税等	180,000
【固定資産】		流動負債合計	88,109,824
(有形固定資産)		【固定負債】	
工具器具備品	1,849,876	長期借入金	3,280,000,000
工具器具備品減価償却累計額	△1,849,870	勤続インセンティブ引当金	1,252,759
有形固定資産合計	6	固定負債合計	3,281,252,759
(無形固定資産)		負債合計	3,369,362,583
ソフトウェア	94,879,015	純資産の部	
ソフトウェア減損損失累計額	△75,309,854	科 目	金 額
ソフトウェア減価償却累計額	△19,569,161	【株主資本】	
無形固定資産合計	0	資本金	7,400,000
固定資産合計	6	【資本剰余金】	
		資本準備金	7,400,000
		資本剰余金合計	7,400,000
		【利益剰余金】	
		(その他利益剰余金)	(△3,382,931,432)
		繰越利益剰余金	△3,382,931,432
		利益剰余金合計	△3,382,931,432
		株主資本合計	△3,368,131,432
		純資産合計	△3,368,131,432
資産合計	1,231,151	負債純資産合計	1,231,151

損 益 計 算 書

自 2021年 10月 1日 至 2022年 9月 30日

(当期累計期間)

株式会社7gogo

(単位：円)

科 目	金 額	
【売上高】		
その他売上高	18,000,000	
売上高合計		18,000,000
【売上原価】		
外注費_原価	1,890,000	
CS費用_原価	205,657	
監視費用_原価	7,794,001	
サーバ利用料_原価	10,935,750	
支払手数料_原価	186,000	
売上総利益		△3,011,408
【販売費及び一般管理費】		2,396,584
営業利益		△5,407,992
【営業外収益】		
消費税差額_収益	32	
営業外収益合計		32
【営業外費用】		
支払利息	8,903,421	
営業外費用合計		8,903,421
経常利益		△14,311,381
特別利益合計		0
特別損失合計		0
税引前当期純利益		△14,311,381
法人税等合計		0
法人税、住民税及び事業税	180,000	
当期純利益		△14,491,381

販売費及び一般管理費明細書

自 2021年 10月 1日 至 2022年 9月 30日

(当期累計期間)

株式会社7gogo

(単位：円)

科 目	金 額	
外注費	300,000	
租税公課	4,300	
消耗品費	44,639	
通信費	543,704	
支払手数料	1,384,788	
システム利用料	119,153	
販売費及び一般管理費合計		2,396,584

株主資本等変動計算書

自 2021年 10月 1日 至 2022年 9月 30日

(当期累計期間)

株式会社7gogo

(単位：円)

	株主資本						純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	7,400,000	7,400,000	7,400,000	△3,368,440,051	△3,368,440,051	△3,353,640,051	△3,353,640,051
当期変動額							
当期純利益				△14,491,381	△14,491,381	△14,491,381	△14,491,381
当期変動額合計	0	0	0	△14,491,381	△14,491,381	△14,491,381	△14,491,381
当期末残高	7,400,000	7,400,000	7,400,000	△3,382,931,432	△3,382,931,432	△3,368,131,432	△3,368,131,432

個 別 注 記 表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産・・・定額法によっております。

無形固定資産・・・定額法によっております。

2. その他の計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理・・・消費税等の会計処理は税抜方式によっております。

(株主資本等変動計算書に関する注記)

1. 当事業年度末における発行済株式の総数

普通株式 296株

2. 当事業年度末における自己株式の総数

該当事項はありません。

3. 当事業年度中に行った剰余金の配当に関する事項

該当事項はありません。

監 査 報 告 書

監査役は、2021年10月1日から2022年9月30日までに第10期事業年度の取締役の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき、以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

監査役は、取締役及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、取締役、使用人、親会社の監査役その他の者と意思疎通を図り、取締役会その他重要な会議に出席し、取締役及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、本社において業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表）について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ①事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。
- ②取締役の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、会社の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

2022年11月18日

株式会社7gogo

監査役 熊沢 昌紀